



The Y's Men's Club of Gotemba

第325号 6月例会

- 国際会長主題 「世を照らす光となろう」〈恵みを愛もて分かち合おう〉
 アジア会長主題 「歳月はY'sをワイズ（賢者）にする」〈行動が活力を呼び覚ます〉
 東日本区理事主題 「創造 多様性を生かしてイノベーション」
 〈恵みを愛もて分かち合おう〉
 富士山部部長主題 「地域と密着・確かな行動」
 御殿場クラブ会長主題 「喜びを共にし、痛みを分かち合おう」
 YMCAと共に、地域に根ざしたクラブを目指して

御殿場クラブ 基本方針

1. 東山荘を通してYMCA運動に参加する。
1. ワイズ、YMCA、キリスト教の理解を深める。
1. メンバーを増強する。
1. DBCを始め他クラブとの交流を深める。
1. ワイズライフを通して一人一人が成長し豊かな人生を。

会 長	高杉 寿徳
書 記	渡辺 芳子
会 計	金光 京子
監 事	田代 泉

今月の聖句

ヨハネによる福音書9章41節
 イエスは言われた。「見えなかったのであれば、罪はなかったであろう。しかし、今、『見える』とあなたたちは言っている。だから、あなたたちの罪は残る。」

2013年6月度第一例会プログラム

と き	2013年6月13日（木）18：30より	
と ころ	東山荘	
受 付	金光 京子 Y's 前原 末子 Y's	
司 会	田代 泉 Y's	
1	開会点鐘	会長
2	開会の言葉	司会
3	ワイズソング	司会
4	ワイズの信条	司会
5	聖句について	大和田 浩二 Y's
6	会長挨拶	会長
7	ゲスト・ビジター紹介	会長
8	食前の感謝	前原 末子 Y's
9	一年間を振り返って 一言スピーチ	会員全員
10	誕生日・結婚記念日祝い	自己申告
11	スマイル・YMCA 基金報告	
12	閉会の言葉	司会
13	閉会点鐘	会長

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員長へ連絡の上、ご出席下さい。

熱海クラブ	6月24日(月)	熱海後楽園ホテル
沼津クラブ	6月11日(火)	沼津東急ホテル
湯河原クラブ	6月17日(月)	ホテル城山
伊東クラブ	6月10日(月)	暖香園ボウル
三島クラブ	6月18日(火)	長泉町ベルフォーレ
下田クラブ	6月19日(水)	下田東急ホテル
熱海ガロリー	6月26日(水)	熱海YMCAセンター
富士クラブ	6月12日(水)	ホテルグランド富士
富士宮クラブ	6月25日(火)	クリスマスホテル『パテオン』

6月お誕生日おめでとう

9日 高杉 寿徳 Y's

6月ご結婚おめでとう

自己申告して下さい。

5月例会報告

在籍数	22名	メネット	1名	スマイル報告	30,000	BF 活動切手	0pt
出席者	21名	コメント	0名	スマイル累計	213,000	現金	0pt
メキップ	1名	ゲスト	4名	YMCA 基金	3,151	累計	0pt
出席率	95.5%	ビジター	1名	YMCA 累計	18,849		
修正出席率	100%	出席者合計	27名				

5月例会報告

広報 田代 泉

5月9日東山荘に於いて第一例会が開催された。4月の第二例会で事によると一月より欠席の駒谷さんが、体調を戻して出席するかもしれないと話題になった。出席を期待しながら会場に入った処、和服姿で指定席に座って居りホッとした。和服姿の色の明るさに映えてより健康に見えた。声を掛けると早速握手を求められたが、田植えとその手直して手はガサガサのゴツゴツで瞬間迷ったが、ずうずうしく握手。僕は良かったものの、駒谷さんの手は痛まなかったかどうか、前回の握手は石田会長と病気見舞いに病院に訪問した際、その時は農閑期で事務員のような手だったので抵抗なく握手、手は常にきれいにしておかなければと反省。



6時半前原さんの司会で開始、色々な会合に出席されているせいか、堂々たるもの、ワイズソング、ワイズの信条と進み、聖句については、大和田所長が所用で中座の為、最後に会長挨拶。ゲストビジターの紹介で前原さんの紹介で新橋の稲葉さんが紹介され、入会有望との事、そして食事。

卓話は高杉会長と前原さんが駿河療養所迄出向かれ事前打ち合わせされた「ハンセン病と駿河療養所について」前段は入所者で有り自治会駿河会会長の小鹿美佐雄様の現状と経験談、後段は所長の青山南圭様のハンセン病と駿河療養所の説明。

小鹿さんは小学校3年で発病、駿河療養所に入所親兄弟姉妹と一緒に暮らす事も出来ない、実名を名乗ることもできない、一生療養所から出て暮らすことが許されない、死んでも故郷の墓に埋葬してもらえない生活が平成8年約90年続いた「らい病予防法」が廃止される迄続いた。

後段、青山所長によるスライドを使った説明。

駿河療養所は昭和17年軍がハンセン病傷痍軍人の為に設立された。国は明治40年「らい予防に関する件」として放浪患者を隔離、その立法精神は終生隔離撲滅主義を基調としたものである。隔離政策は、多くの人々にハンセン病は強い伝染病であるという、過度の恐怖心を

抱かせ、偏見が助長され、患者や元患者は様々な差別的扱いを受けてきた。

ハンセン病は遺伝病ではなく伝染力の弱い病原菌による慢性の感染症です。結核と同じ抗酸菌と言われる細菌の一種で、1873年(明治6年)にアルマウエル・ハンセン氏によって発見された。皮膚や末梢神経を侵し知覚麻痺をおこすことが特徴で感染力は結核菌より弱く、結核同様早期に診断され早期に治療できれば決して恐ろしい病気ではありません。



ハンセン病はその症状が人目につきやすい皮膚に出現し、顔や手足を変形させたり、病が進むと体表面近くの細い神経繊維が破壊されてしまいます。神経は破壊が進みすぎると完全には再生しません。従って一部の神経はその働きを永久に失ってしまいます。

当所の入所者数は開所以来延べ1300名を数えていますが、24年11月1日現在76名の入所となっております、平均年齢は81歳を超え70歳以上の方が全体の9割となっております。

丁度卓話が終わったときに、大和田所長がお帰りになり、聖句、誕生日、結婚記念日祝い、スマイル、YMCA基金報告、閉会点鐘。

近くに駿河療養所がありながら、隔離政策による人権侵害ハンセン氏病の何たるかも知らず、今日は本当に良い勉強になった。

2012～2013年度

富士山部第3回役員会・評議会

高杉寿徳

5月19日(日曜日)熱海YMCセンターで開催され、ホストクラブ・田中秀宝熱海クラブ会長の開会の辞、漆畑義彦富士山部長の挨拶で会が始まる。

報告事項

1. 第3回東日本区役員報告
2. 指名委員会による富士山部次々期(2014年度)部長推薦報告

3. 富士山部各事業主査、各委員後期活動報告
 4. 富士山部各クラブ会長後期活動報告
- 以上の発表があり、続いて、

審議事項(評議会上程の審議)

- ① 第1号議案 2012年度富士山部会計決算及び会計監査の承認の件
- ② 第2号議案 2013年度富士山部次期役員承認の件
富士山部次々期部長承認の件
- ③ 第3号議案 2013年度富士山部プロジェクト継続について審議

第1号議案・第2号議案については全員一致で承認された。
第3号議案については後日文書にて各クラブに配布し検討、次回(7月21日)富士山部会で話し合う事を承認した。

宝田監事による講評があり、富士山部歌の斉唱で終了となる。10分休憩。



2013～2014年度

次期富士山部クラブ役員研修会

休憩の後、越村 修富士山部次期書記の開会の辞に続いて、青木義美次期富士山部長の挨拶があった。本日司会の越村次期書記より、プログラムに沿って順次次期部長より、部の活動方針・東日本区活動方針および、次年度予算説明と、クラブ負担金・富士山部会費他、資料に基づき具体的且つ詳細に説明を受けた。

続いて、次期主査より各々の活動方針・事業計画が述べられた。次期クラブ会長の活動方針・事業計画については第1回富士山部会(7月21日)に於いて発表する事を了承する。

その他として、区費補助申請・月次事業報告及び半年報の説明があった。以上研修項目が終了し、木村 朗富士山部次々期部長より閉会の辞が述べられ、青木次期部長の点鐘により4時半過ぎ閉会となる。御殿場クラブの参加者は、6名。

木村Y's・大和田Y's・金光Y's・渡辺Y's・前原Y'sと高杉でした。

2013～2014年度 役員及び委員会構成は以下の通りです。よろしくお願ひ致します。

2013～2014年度 役員及び委員会構成

クラブ役員

会長	高杉 寿徳
副会長	金光 京子・大和田浩二
書記	渡辺 芳子
副書記	杉山 將己
会計	前原 未子
副会計	高橋 啓子
監事	井田伸太郎
直前会長	石田 恩

委員会構成

広報・会報	田代 泉・大和田浩二 駒谷 敬子・杉山 博恵 金光 京子
プログラム・ドライバー EMC・会員選考	長田 尚弥・大和田浩二 長田 和子・木村 朗 前原 未子
CS・TOF	大和田浩二・長田 尚弥 高杉 寿徳
BF・EF	井田伸太郎・若林久美子 杉山 聰子
IBC・DBC	野木 重治・井田伸太郎 杉山 將己
親睦	杉山 真代・木村 朗 勝又 英博・勝又貴恵子 芹沢 次子・鎌野 泉 渡辺 芳子
じゃがいも フード メネット会	杉山 將己・鎌野 泉 前原 未子・金光 京子 高杉 満代

対外関係

熱海YMCA運営委員	田代 泉
富士山部部則検討委員	田代 泉
御殿場市国際交流理事	杉山 博恵
チャリティーラン 実行委員	田代 泉

徒念に思う事

渡邊 芳子

若かった昔、石川啄木に惹かれた時期がありました。つまり文学少女でした。

落ち込んだ時、花を買うのも自分を慰めながら励ます意味で言い聞かせた詩があります。“友が皆我より偉く見ゆる日は花を買い来て妻と親しむ”でした。人を元気にしてくれる言葉・詩・歌それぞれあると思います。癒されて立ち直らせてくれるって又、それに出会えたことってとても有難いと思います。それでも落ち込むときは私は海を見に行きじっとしています。そんな時思う詩は“頬につたう涙のごはず一握の砂を示しし人を忘れず”です。忘れたくない時と想いは月日と共に増えていき、心は満ち足りてささやかな宝物で人に優しくなれます。最近の私の心境を詩で見つけました。“たはむれに母を背負ひてそのあまり軽きに泣きて三歩歩まず”です。家に帰りたいたいと言う母とどれだけ一緒に居られるかわかりませんが少しでも後悔が少なくていられるよう毎日大事に生きたいなと思います。

東山荘創立 100 周年記念募金 にご協力お願い致します。

- 募金期間： 2009年4月～2015年3月の6カ年
- 募金特典： 東山荘サポーターとしての会員登録をいたします。

日本YMCA 同盟は2012年4月1日より公益財団法人として認定されました。従って個人からの寄付金につきましては「寄付金控除(所得控除)」か「税額控除」のいずれか有利な方をお選びいただけるようになりました。

●お問い合わせ先

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052
公益財団法人 日本YMCA同盟 東山荘(募金係)
TEL 0550-83-1133
FAX 0550-83-1138

BFだより

2013年5月31日集計分

不要になったものを再生する機能を十分に発揮して?当クラブではプルリング(プルタブ)や使用済み切手の収集を心がけています。

5月度は、金光ワイズがプルタブを1000グラム、と同じく金光ワイズが使用済み切手を届けてくださいました。

また、若林ワイズがプルタブを450グラムを届けてくださいました。

手紙が来たら先ず切手を・ジュースやビールを飲んだら先ずプルリングを・・・合言葉に収集を!!

みかんの花咲く丘

加藤 省吾 作詞 ● 海沼 実 作曲

1. みかんの花が 咲いている
思い出の道 丘の道
はるかに見える 青い海
お船が遠く かすんでる
2. 黒い煙を はきながら
お船はどこへ 行くのでしょうか
波にゆられて 島のかげ
汽笛がぼうと 鳴りました
3. いつか来た丘 母さんと
いっしょにながめた あの島よ
今日もひとりで 見ていると
やさしい母さん 思われる



住所 〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052 (財)日本YMCA同盟国際研修センター 東山荘 <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>

office YMCATOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 tel 0550-83-1133 fax 0550-83-1138 e-mail tozanso@ymcajapan.org

第一例会
会場

第二木曜日 PM6:30
YMCA 東山荘

第二例会
tel 0550-83-1133

第四木曜日 PM7:00
fax 0550-83-1138